【記載例】赤字の部分が記載例です。届出書には黒字で記載してください。

別記様式第１０号の２（第８条関係）　（　／　）

資料区分	１７		受理年月日	5.令和　年　月　日
受理警察署		（　署）		

競り売り届出書

古物営業法第１０条第３項の規定により競り売りの届出をします。

競り売りをする日の３日前までの日付

令和〇〇年〇〇月〇〇日

愛知県　公安委員会　殿

届出者の氏名又は名称及び住所

愛知県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号　愛知　太郎

許可証番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
許可年月日	3.昭和 (4.平成) 5.令和　〇〇年〇〇月〇〇日
氏名又は名称	(フリガナ) アイチ　タロウ (漢字) 愛知　太郎

送信元識別符号													
h	t	t	p	:	/	/	w	w	w	.	k	o	n
o	h	a	l (える)	l (いち)	I (あい)	.	c	o	m				

期間	5.令和〇〇年〇〇月〇〇日から 5.令和〇〇年〇〇月〇〇日まで 午前 (午後) 〇〇時〇〇分から 午前 (午後) 〇〇時〇〇分まで
通信手段の種類	電子メール

郵便、電話、ファクシミリ等取引の相手方との通信に利用する手段を記載する

記載要領

1　最上段の細枠内には記載しないこと。
2　数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
3　送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
4　送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。